

# 令和7年度 意匠調査研修(審査官の視点に近づこう!)実施報告

令和8年3月

独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)では、令和7年度 意匠調査研修(審査官の視点に近づこう!)をオンラインにて実施いたしました。

本研修では、特許庁の意匠審査に基づいた先行意匠調査に関する講義や、意匠制度の魅力や活用することのメリットなどについて紹介、解説したほか、特許情報プラットフォーム(J-PlatPat)を利用した検索実習等を行いました。

## 1. 研修の概要

(1)日程	10月20日～22日(3日間)
(2)開催方法	オンライン
(3)参加人数	9名
(4)講師	2名

## 2. アンケート結果 (回収率:89%)

(1)研修全体として	人数	割合
・非常に有意義であった	7名	88%
・有意義であった	1名	13%
・どちらとも言えない	0名	0%
・有意義でなかった	0名	0%
・とても有意義でなかった	0名	0%
・無回答	1名	—

### (2)主な意見・要望

- ・意匠全体の考え方、類比判断の仕方、調査の仕方、その際の留意点などを総合的に勉強できた。
- ・意匠権の活用の仕方がよくわかった。
- ・意匠調査の具体的なテクニックがわかり、実務にすぐに使えると感じた。
- ・前半で意匠の類否判定の考え方をしっかり学び、後半でその学びに基づいて演習を行うことで、学んだことが定着させることができた。また、講師のレベルが高く、実践で使える新たな気付きを得ることができた。